

タス  
レン  
横河

## MRデバイスサブスク ホロアイズと連携

医療用画像  
処理ソフト

横河レンタ・リース(東

スを拡充する。

東京都新宿区)は、医療用画像処理ソフトウェアのHoloeyes(ホロアイズ、同港区)と連携してマイクロソフトのウエアラブルコンピューター「ホロレンズ2」のレンタルサービ

ホロアイズのソフト「ホロアイズMD」とホロレンズ2を月額サブスクリプションで提供する。ホロアイズMDは医療用画像の3D空間表示が可

能で、管理医療機器(クラスII)の医療機器認証を取得している。

ホロレンズ2はヘッド・マウント・ディスプレイ方式のMR(複合現実)デバイス。CPUやGPU、ホログラフィックプロセッサを内蔵しており、ゴーグルの中で実物の景色に3D画像を重ね合わせて表示することができる。

③「高い操作性」  
タッチパネルを搭載してり、グローブを着けたままでも各種の直観的な操作可能

④「単回使用の使い捨て  
流路の採用」

患者のサンプルごとに新流路を使用可能で、サンプル間の相互混入などを防ぐことができる



ホロレンズ2を用いて、複数の医師が同一の3Dモデルを閲覧できる

ホロアイズMDとホロレンズ2を組み合わせることで、医療従事者は、CTやMRIなどのデジタル医用画像で解剖や病態を人体の本来の姿である立体空間として直感的に理解できるようにする。

医療機関はホロアイズの販売パートナーを介してサービスを利用する仕組み。自由に使用期間を設定し初期費用を抑えて導入できるメリットがある。

⑤「GMP(Good  
Manufacturing